

第3回危険物UN対応部会（平成30年11月12日開催）

国連危険物輸送専門家小委員会第54回会合で検討される日本及び各国、各種団体から提出された提案について対応方法の検討を行った。主な提案は次の通りである。

- ・ 試験シリーズ8に最小燃焼圧力（MBP）試験を導入する提案
- ・ UN0222（硝酸アンモニウム（等級1.1D））の適用に係る要件を規定したSP370に“UN0082（爆破薬B（等級1.1D））、UN0331（爆破薬B（等級1.5D））、UN1942（硝酸アンモニウム（等級5.1））、UN2067（硝酸アンモニウム系肥料（等級5.1））及びUN2071（硝酸アンモニウム系肥料（等級9））に該当するものは除く”旨の規定を追加する提案
- ・ モデル規則、試験マニュアル及びGHSの数か所で用いられている“practical”の削除並びにモデル規則2.1.3.3.1中の2.1.1.1(c)の引用を削除する提案
- ・ UN0431（料薬火工品）に分類される火工品への無試験分類を適用する提案
- ・ 試験マニュアル16.5.1.4(c)に規定された“+”の意味を明確化する提案
- ・ 判定基準等を示したフローチャートをモデル規則2.0.4.3に追加すると共に、試験マニュアルに熱安定性試験に関する規定を追加する提案
- ・ 等級2.1（引火性高圧ガス）及び2.3（毒性高圧ガス）用ラベルの地の色を視覚的区別が付きやすいものに変更する提案
- ・ 代替セルロースの導入に伴い必要となる酸化性液体試験（O.2試験）及び酸化性固体試験（O.1及びO.3試験）の一部を改正する提案

...等